

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 平成29年3月9日(木)
14時05分開会 14時44分閉会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：木村好孝 副委員長：北村光明
委 員：大谷昭宣、原 紀夫、奥秋康子、安田 薫
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美
- 5 説明員 なし
- 6 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について
(2) その他
・議会報告会と町民との意見交換会について
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長：(木村好孝) 厚生文教常任委員会を開催する。

今日の議題は、1点目が所管事務調査の申し出について、2点目がその他として、議会報告会と町民との意見交換会について。議会報告会と町民との意見交換会については、先日の議会運営委員会でテーマを設けてはということになり、テーマについて各常任委員会で意見を出してほしいと要請があったので、意見をよろしく願います。

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長：1点目の所管事務調査の申し出について、6月議会までの調査として意見があれば出してほしい。

原委員：委員長のほうで考えはあるのか。

委員長：一般質問をして気づいたが、学校の徴収金の状況について、帯広市の状況が十勝毎日新聞に詳しく出ていた。小学校と中学校の1年間の学年ごとの状況が出ていたが、その状況について調査をしてはどうか。帯広市は修学旅行以外でも徴収をしていた。清水町は小学校2校、中学校2校なので調査しやすい。例えば、笛や書道セット、絵具セットなどは帯広市では入っていない学校もあり、それぞれの学校によって状況が違う。調査の申し出の内容としては、独自に家庭から集めて、その学年で使うものはどうか。2点目は、中央教育審議会での学習指導要領の改訂に向けての答申がされたが、これまでとの違いや特徴について調査してはどうか。

原委員：学校徴収金とは、PTA会費などのことか。

委員長：それとは別で、教材用に学習用品として使うものを重点にしてはどうか。

原委員：それを聞いて、後に町が持つべきという方向へ発展するのか。

委員長：そこまでは考えていない。就学援助費に関わる一般質問をする関係で、その辺の資料としてどうなのかと思ったのがきっかけだった。

来年度から町独自の介護サービスが始まるので、それとの関連もあるのではと思っている。

北村委員：原委員が今日の一般質問で言っていた保育所の0歳児の関心の現状について委員会として所管事務調査の中で掌握した方がいいのでは。場所を変えたとしたらどこが考えられるか調査してもいいのではないか。その中で提言できるものがあれば提言していければいいと思う。私の意見としては、マンパワーの関係で保育士が足りているのかが気になる。

それから、介護保険制度に絡んでくると思うが、介護保険、国民健康保険、年金の関係で生活上非常に困難をきたしている町民がいるのではないかと。特に女性の一人暮らしの中にいるのではと思っているが、どうしたものかという思いがある。清水町の収支の関係で状況的にどうなっているのかを把握したい。介護保険、医療保険、年金は別の部署となっているので、総合的に考えている部署がない。

もう1点は、清水赤十字病院の財政的な助成の問題についてだが、これまでも全員協議会に病院から来て説明を受けた。その中の議論で職員の賃金を下げてはという議論もあったが、もう少し病院側の状況に寄り添った調査が必要ではないか。町民に愛される病院となるためにどういった努力がされているか調べてもいいのではないかと。

原委員：これは重要な事案であることは間違いないので、北村委員が言ったことを含めて病院の現状と今後について正式に聞く必要はあると思うが、明日の全員協議会に清水赤十字病院から説明に来るので、その説明を聞いてから考えてもいいのではないかと。

徴収金の関係や学習指導要領の改訂の関係を含めて、今日は結論を出さずに最終日の前くらいまでに皆さんの意見を聞いてはどうか。

奥秋委員：木村議員の一般質問で思ったより不登校が多かったため、不登校の現状や対策について調査してもいいのではないかと。

委員長：私が一般質問であれ以上突っ込まなかったのは個人情報があるので抑えた。

所管事務調査の申し出事項については後日整理することにするのでどんどん意見を出してほしい。

確認だが、保育所の改築の問題の時に幼稚園と保育所の統合問題も役場の答えで出ているが、場所選定となるとはっきりはしていない。

奥秋委員：去年の産業厚生常任委員会で幼稚園・保育所の現状と課題についての所管事務調査をしたが、幼保連携の関係は御影では父兄から声は出ていない。行政としては御影に持っていきたいという答えだった。

原委員：奥秋委員が言われた部分については、今までの町長の考え方と比べると相当前向きに考えていることが明確になったので、時間を少し与えてもいいのではないかと。

大谷委員：今出た中で絞っていいのではないかと。不登校の数が多かったなので、調べてみてはどうか。

安田委員：町長も教育長も言っていたが、コミュニティスクールの導入について協議会を作らなければならないという答弁があった。先進地があれば視察や勉強をしてはどうか。

フリースクールも認識していないので、その辺も絡めて勉強しながら視察できると思う。

奥秋委員：6月までなので町外には出ない方がいい。

委員長：町内で調査をすることに絞っていいか。

原委員：町内に絞った方がいい。

委員長：町内に絞った調査を前提に、次回、今日出されたものから選びたいと思うがよろしいか。

(よろしいの声あり)

佐藤局長：それぞれ案が出たので確認する。

委員長から1点目、学校徴収金の状況、2点目が学習指導要領改正の改正点。北村委員からは1点目として保育所の0歳児の関係で場所を調査してはという意見があったが、保健福祉センターなど現有施設の調査か、それとも新たな建設場所を調査してはということか。

北村委員：現状ある施設について。

佐藤局長：マンパワーの不足部分も合わせてということで、これも保育所ということではどうか。

北村委員：よろしい。

佐藤局長：北村委員の2点目が、介護保険、医療保険の関係、3点目が清水赤十字病院の関係。清水赤十字病院は町の組織とは別なので、あくまでも所管事務調査としては清水赤十字病院への補助金という形の部分しか調査ができない。経営の中身については相手次第となる。

奥秋委員からは不登校の関係。安田委員からはコミュニティスクール、フリースクールの関係が出たが、視察はしないで状況を調査する程度になる。清水町としては、コミュニティスクールはこれからなので、今調査をしても勉強会程度になってしまう。

委員長：今確認した内容ではどうか。

(いいの声あり)

(2) その他

- ・議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：先日の議会運営委員会の中で「議会報告会と町民との意見交換会」でテーマを持つということで、各常任委員会で検討してほしいということになった。テーマをどうしたらいいか意見を出してもらいたい。各常任委員会から出たテーマに基づいて後ほど議会運営委員会で方向性を整理することになる。

原委員：朝に委員長へ議会活性化特別委員会の経過について、議会報告会の中で町民へ現状の説明をした方がいいのではと提起した。それとは別に、町民の意見を幅広く聞くということから、議員定数や議員報酬についてどう思うか提起をしてはどうか。

佐藤局長：議会運営委員会が出された意見としては、あくまでも厚生文教常任委員会で所管する中でテーマがないかということ。

北村委員：2回行った議会報告会の経緯を踏まえて、所管事務調査に関してのテーマを報告した方がいいという意見はなかったと思う。議会として政策的なものを議論するとか、議会の中での議論の経緯といったところをもう少し話してもらえればいいという意見が多かったと思う。議会と町民との関係がどうあるべきかというテーマが必要ではないか。

委員長：議会報告会なので、まずは議会の報告したい内容というテーマになるのかなと思う。

奥秋委員：町民との意見交換会というところも重要視しないといけないと思う。この部分について

て、何かテーマを絞って意見交換をしてはどうかと認識していた。例えば、保育所や幼保連携がまだ具体化されていないが、これについて町民に投げかけて意見をもらってはどうか。

北村委員：一町民として出た経験から、町民からすれば決まったことを決まったというだけでは一方的であり、なぜ決まったのかの説明や経緯がわからない。議会報告会で町民が求めているものに即したテーマが必要ではないか。

委員長：もう一度委員会を開くので、それまでに考えてもらおうということによろしいか。

（よろしいの声あり）

安田委員：議会報告会は去年と同様にやっていくのか。

委員長：同じ方向だと思う。

安田委員：去年の意見の中には集め方をどうするかということがあったが、議会運営委員会で話し合いをするのか。

委員長：委員構成が変わり、まだ議会運営委員会で論議するという話が出ていない。

町民が集まらないのが一番の難点でそこで話が出たのがテーマのことだと思う。次回までにテーマの熟慮をお願いする。

原委員：なぜ来ないかについて聞いた話では、何回意見を言っても何一つ前へ進まないことがある。発言をしても自分の思い通りになっていないことに対する不満が出てくるのが多い。

委員長：議会報告会の運営方法が形式的で固いイメージという意見を聞いたことがある。どうすれば町民が集まってくれるかも念頭に入れて次までにテーマを考えてきてほしい。

次回の委員会は3月14日、予算委員会終了後に開催することによろしいか。

（よろしいの声あり）

委員長：厚生文教常任委員会を終了する。ご苦労様でした。